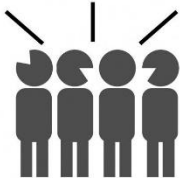


新型コロナウイルス感染防止に向けた 鴻巣北小学校の「新しい生活様式」について

R3.9.1 改訂 ver.6

1 基本原則

3密を避ける



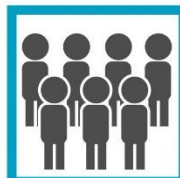
【密接】 一定の距離を保ち、近距離での会話や大声での発声を控える。

- 教室での座席配置 可能な限り隣の席と離して配置をする。
- 集合時の隊形 体育や朝会・集会等ではお互いの間隔を空けて集合する。



【密集】 多くの人が一か所に密集しない工夫をする。

- 授業・行事の行い方 調べ学習や観察などを2グループの交代制で行ったり、屋内行事を屋外実施に変更したりする。行事の実施時間短縮にも取り組む。
- 水道の使用 目安のライン等を引き、お互いに距離をとって手洗い・歯磨きをする。



【密閉】 常に換気を行い、密閉空間を作らないようにする。

- 教室内 窓を開け、空気の流れを作るとともに、扇風機や換気扇も併用する。
- 体育館等 扉や窓を開け、常に空気を入れ替えて使用する。

2 感染症対策

マスクの着用／手洗いの励行／授業の行い方／給食の行い方／消毒作業

1. マスクの着用（※飛沫の飛散防止効果が高いことから「不織布マスク」を推奨する）

○教室内・校舎内ではマスクの着用を徹底する。（以下の例外あり）

（マスクが汚れたり、紛失したりする場合に備えて、予備のマスクを持ってくる。）

- ★マスクをしない時間・・・体育授業やさわかタイム、休み時間の外遊びの時間、給食の食事中
- ★マスクをしなくてもよい時間・・・登下校時 ※マスクをしない時は、人との距離をとり、会話をしない。



2. 手洗いの励行

○手洗いについては以下の時間に行う。（他にも臨機応変に行う）

- ①登校時、教室に入る前 ②屋外での授業や休み時間の後 ③給食の前 ④清掃の後
- ⑤授業で共用の用具等を使用した後 ⑥教室や図書室等の本を読んだ後



♪「てあらいのうた」で意識を高める。

3. 授業の行い方

- 原則、教師との対面型で行う。ペア・グループ活動等は距離を保って行う。
- 音楽・・・口に触れる楽器は、換気を行い、間隔をとって行う。授業後は手洗いを行う。
歌を歌う場合は、必ずマスクをして対面にならない形で実施する。
- 体育・・・体が密着しすぎないように配慮しながら実施する。授業後は手洗いを行う。



4. 給食の行い方

- 配膳台は、毎日担任等が消毒をして使用する。
- 児童を「給食当番」「配膳係（運ぶ人）」「席で待つ人」の3グループに分け、人の重なりを避ける。当番は、定期的に交代し、給食着もしっかり洗濯されているか確認する。
- 全員手洗いた後、「給食当番」と「配膳係」は手指のアルコール消毒を行う。
- 全員前向きの座席（授業と同じ）で食べる。**黙食を徹底する。**
- 一度盛られた給食は途中で戻さない。おかわりの際はマスクを着用して行う。（担任等がよそう）
- 流しが混まないようにするため、食べ終わった児童から片付け、**友だちとの会話をしないで**歯磨きをする。



5. 消毒作業

- 毎日、ドアの取っ手、電気のスイッチ、流し、学年で使用しているトイレ等を消毒する。
- 週末に階段の手すり、特別教室等を消毒する。
- 手洗いを徹底させることで、過度な消毒は行わない。



6. その他

- 清掃は通常通り行う。トイレ清掃については手袋着用のもとに行う。
- 熱中症予防のため、水分補給、エアコン使用、登下校・運動時のマスク対応等に注意する。



3 健康チェック・体力づくり

1. 健康状態の確認

- (1) 朝、登校したらすぐに「健康チェックカード」を担任に提出し、体温等のチェックを行う。万が一、忘れた場合は、すぐに教室等で検温を行う。
- (2) 朝の会や朝行事の前に通常健康観察を行う。
- (3) 途中で具合が悪くなった場合、速やかに保健室で様子を見て、発熱や体調不良が見られた場合は、保護者による「お迎え」をお願いする。お迎えを待つ間は、保健室等で待たせる。

2. 外遊びの奨励

ウイルス等への抵抗力をつけるためにも、外遊び（運動）を奨励し、体力づくりを積極的に行う。外で遊ぶことで、食欲がわき、食事をしっかりと摂ることができ（栄養）、体もほどよく疲れ、眠ることができる（睡眠）と考えている。

4 行事等の実施について

現時点では、全ての学校行事について感染防止対策を十分にとった上で実施する予定。ただし、今後の感染状況によっては、延期や中止等を判断していくこともある。

- 各行事の時間や期間の短縮については随時、検討する。
- 校外学習（修学旅行・社会科見学・生活科見学等）は感染防止対策を徹底した上で実施する予定。